

アルファガーデン 10月の見どころ

※開花時期がずれることもあります

【花木類(花や実を観賞する樹木)】



① スイフヨウ(酔芙蓉)

中国原産のフヨウの園芸品種。花の色が午前中は白く午後になるとピンクに色付く。1日花のため翌日にはしぼむ。写真は左から、午前8時半頃、午後1時頃、夕方4時半頃、翌日の朝のしぼんだ様子である。この色の变化から「まるで酔っぱらっていくよう」という意味で酔芙蓉といわれる。



② ミヤギノハギ

ハギの中でも花が最も美しく、庭木などによく使われ、園芸品種も多くある。花が多く、しなだれるのが特徴。

③ シラハギ

ミヤギノハギの白花変異種。

④ コムラサキの実

ムラサキシキブの名で流通し庭木などによく使われるが別種。

⑤ シロミノコムラサキ

コムラサキの園芸品種で実が白い。



⑥ キンモクセイ

中国原産の香りのよい花木。当校は生垣のため花付はあまりよくない。



⑦ ザクロ

西南アジア、中東原産で、最も古くから栽培された果樹の一つ。



⑧ キャラボク

イチイの変種。雌雄異株なので雌株にしか実は見えない。



⑨ コブシの実

4月に開花した花が結実し、実が割れて種子が見える。実の形が握りこぶしに似ていることが名前の由来。

【草花類】



⑩ オオベンケイソウ ‘オータムジョイ’

美しい多肉の宿根草。乾燥に強い。秋になると葉色も変化する。



⑪ ソリダゴ ‘ファイヤーワークス’

セイタカアワダチソウの仲間。種子では増えない。



⑫ アスター ‘リトルカーロウ’

非常に花付きの良い美しいアスター。



⑬ トウテイラン

葉はシルバーで美しい。国内の自生地では絶滅危惧。



⑭ サルビア・アズレア

アズレアは空色の意味。草姿は暴れるが切り戻して調整可能。



サルビア・レウカンサ 3 種

サルビア・レウカンサはメキシコ原産の大型宿根草。⑮原種は左の写真のように萼片が赤紫に花が白い



⑮ サルビア・レウカンサ 3 種

⑯萼片も花も赤紫の‘ミッドナイト’ ⑰萼片が白で花がピンクの‘ピンクアメジスト’



⑰ サルビア・レウカンサ 3 種

⑰萼片が白で花がピンクの‘ピンクアメジスト’

【草花類】



⑱オミナエシ(淡路産)
秋の七草のひとつであり、
なじみ深い宿根草。



⑲シモバシラ



⑳フジバカマ
(明石産)



㉑ヒガンバナ



㉒シロバナマンジュシャゲ

【グラス類】



㉓ミューレンベルギア・
カピラリス
美しい赤い霞のような穂をつける
人気のグラス。



㉔パンパスグラス
大型のグラス。穂がピンク色になる
品種もある。



㉕カラマグロステス・
ブラキトリカ
日本に自生するグラス。やや
湿ったところを好む。



㉖アオチカラシバ
緑色の穂が美しいグラス。



㉗パニカム‘チョコレート’



㉘パニカム‘ヘビーメタル’



㉙斑入りセイヨウダンチュク



㉚タカノハススキ
ススキの品種。葉に横縞が入る。

